

OpenRTM-aist (C++) - バグ #1996

RtORB+OpenRTMがMac上でコンパイルが通らない

2011/01/13 22:56 - n-ando

ステータス:	終了	開始日:	2011/01/13
優先度:	通常	期日:	
担当者:	n-ando	進捗率:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:			
説明			
原さんからレポート			
<pre>make Making all in build make<sup>1</sup>: Nothing to be done for `all'. Making all in src Making all in lib Making all in coil Making all in include Making all in coil make all-am cp -p ../../posix/coil/*.h . cp -p ../../common/*.h . make<sup>5</sup>: Nothing to be done for `all-am'. Making all in posix Making all in coil /bin/sh ../../libtool --tag=CXX --mode=compile g++ -DHAVE_CONFIG_H -I. -I../include -Wall -fPIC -O2 -Wall -fPIC -O2 -MT Allocator.lo -MD -MP -MF .deps/Allocator.Tpo -c -o Allocator.lo Allocator.cpp ../libtool: line 2085: Allocator.cpp: command not found libtool: compile: g++ -DHAVE_CONFIG_H -I. -I../include -Wall -fPIC -O2 -Wall -fPIC -O2 -MT Allocator.lo -MD -MP -MF .deps/Allocator.Tpo -c "" -fno-common -DPIC -o .libs/Allocator.o i686-apple-darwin10-g++-4.2.1: no input files make<sup>5</sup>: * [Allocator.lo] Error 1 make<sup>4</sup>: [all-recursive] Error 1 make<sup>3</sup>: [all-recursive] Error 1 make<sup>2</sup>: [all-recursive] Error 1 make<sup>1</sup>: [all-recursive] Error 1 make: * [all-recursive] Error 1</pre> <p>となってコンパイルできません。Linuxでは、できるようですが、、、 configure.ac等を確認していただけないでしょうか。</p>			

履歴

#1 - 2011/01/14 01:08 - n-ando

原さんの追加情報

原です。私の方でも少し調べてみました。  
どうもMacでconfigure.acしかない状態（リポジトリの状態）では、  
build/autogen で生成されたconfigureでは、コンパイルできないようです。  
生成されたconfigureが悪いのかどうかわかりませんが、前のソースでも  
build/autogenで生成すると同様のエラーがでます。

Webにあるtgzで固められたソースコードの中にあるconfigureでは、コンパイルできますので、  
autogenのスクリプトに不具合がある（多分、autoconfなどのバージョンよるか、Macでは少し改良されている  
かもしれません）のかもしれません。

#2 - 2011/01/14 07:14 - n-ando

- ファイル installed\_ports を追加
- ファイル rtorb\_macosx.patch を追加

原さんへの返事

こちらのmacで調べてみましたが、原さんのようなlibtoolがらみの問題は特に再現できませんでした。以下のようにコンパイルしました。

```
1. libIDLをmacportsでインストール
2. endian をmacportsでインストール
3. /usr/include/i386/endian.h を /usr/include/endian.h にリンクを張る
4. RtORBを添付のパッチのように変更
5. RtORB をコンパイル
6. OpenRTM-aistをチェックアウト
7. OpenRTM-aist を -with-rtorb= でコンパイル
./build/autogen
./configure --with-rtorb=...
make
途中、stub/skel/common/h のソース内の :: を :: に変更
```

原さんのようなlibtoolがらみでのエラーは特にありませんでした。  
ただ、RtORBの方で、rtorb-idlが生成したコードに、以前問題になっていた名前解決子の"."が"."になってしまう問題が発生していました。  
こちらのlibidlは0.8.14ですが、これが問題なんでしょうか？  
とりあえず一括置換でコンパイルは通りました。

添付に、こちらのmacportsのインストール済みパッケージ一覧をお送りします。

ちなみに、Mac OS Xではe2fsprogsをインストールしなくてもデフォルトで /usr/include/uuid/uuid.h があり、libc内にUUIDの関数があります。  
ですので-luuidをしなくてもUUID関連の関数が利用できます。

結論として、automake/autoconf/libtoolはバージョンを選ぶので、開発者のところでそれらが正しく動けば問題ないと思います。  
OpenRTM-aistではそれぞれ1.9, 2.59, 1.5 を仮定しています。

そちらの、automake/autoconf/libtoolのバージョンを教えてくださいませんか？

#3 - 2011/01/20 00:50 - n-ando

原です。libtoolについて、もう少し調べてみました。  
結論からすると、libtool2.4でもコンパイルはできます。  
但し、現在のautogenのスクリプトで autoreconf を呼び出しては  
コンパイルできません。これは、libtool.m4が2つ存在しており、  
1つは、 /opt/local/share/aclocalの下にあり、もう1つが、 /usr/share/aclocalの  
したにあります。この2つは、どうやら別のようです。  
MacでXcodeをインストールするとほとんどのツールは、 /opt 以下にインストールされる  
ようです。そのため、autogen のスクリプトで、 libtool.m4をさがすときに、  
/opt/local/share/aclocal を /usr/share/aclocal の前に検索すれば、問題は  
回避できます。

build/autogenの変更をお願いいたします。

#4 - 2011/01/20 00:52 - n-ando

- ステータス を 新規 から 終了 に変更
- 担当者 を n-ando にセット
- 進捗率 を 0 から 100 に変更

autogen で m4マクロを /optの下を探すように修正。

refs 2033

ファイル

installed_ports	4.72 KB	2011/01/13	n-ando
rtorb_macosx.patch	2.04 KB	2011/01/13	n-ando